

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年12月16日

計画の名称	半田市における下水道整備による安心安全で快適なくらしの実現													
計画の期間	令和03年度～令和05年度（3年間）											重点配分対象の該当		
交付対象	半田市													
計画の目標	半田市における汚水処理施設の特性や経済性を勘案した汚水処理方法の計画検討を行う。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		7	A	7	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R3当初)	(R4末)	(R5末)
1	汚水適正処理構想の見直し、事業計画の変更を行うことにより策定率を0%（R3当初）から100%（R5末）に増加させる。			
	汚水適正処理構想見直しと事業計画変更の策定率	0%	50%	100%
	策定計画数 / 策定予定計画数			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	半田市	直接	半田市	-	-	調査計画等委託	効率的な計画検討等	半田市	■	■	■			7		-
											小計						7		
											合計						7		

事後評価

○ 事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

事後評価の実施時期

本事業を主管する下水道課で数値目標の達成状況を検証した。

令和7年12月

公表の方法

ホームページで公表

○ 事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

半田市における汚水処理施設の特性や経済性を勘案した汚水処理方法の計画検討を行えた。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○ 特記事項（今後の方針等）

今後も半田市における汚水処理施設の特性や経済性を勘案した汚水処理方法の計画検討を行っていく。

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	策定計画数 / 策定予定計画数		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	